

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表:令和 6年 3月 26日

事業所名 にこにこ園

保護者等数(児童数)21名 回収数 16件 割合 76 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	0	0	0	子どもが『狭くないよ』と言った。広くて活動スペースが十分にあると思います。広すぎず狭すぎず、丁度良い広さだと思いました。	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	0	0	4	たくさんのスタッフが遊んでくれているそうです。	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	16	0	0	0	おもちゃの写真があり、自分で好きな物を示したり、自分達で片付けしやすいと思った。	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	16	0	0	0	掃除が行き渡り綺麗だと思った。	
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	15	0	0	1	特にありません。	
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	15	0	0	1	我が子に合わせた目標設定を心がけてくれていると思う。	
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	16	0	0	0	特にありません。	
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13	0	0	3		
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	0	0	9	動物園へ行ったり外出時に交流があるのかなと思ってます。保育園に通ってます。	
⑩ 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	2	0	0	分かりやすくていねいに説明をしてくださりました。		
⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のわらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	15	1	0	0	特にありません。		
⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	6	0	0	2	8	困った時に相談すると誘導の仕方などアドバイスをいただける。特にありません。	
⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	14	1	0	1	1	連絡帳や送迎の際にお話しを伺っています。活動の様子やトイレなどの課題など事業所内での利用日ごとの本人の様子については、他の事業所の方が伝えてくれていると感じています。送迎の際や連絡帳で子供の様子をしっかり伝えていただけています。	
⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	1	2	1	1	面談はまだないです。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
保護者への説明等	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	3	1	7	まだ他の家族と交流する機会を得ていない。わかりませんでした。来年の保護者会に都合がつけば参加させて頂きたいと思っています。まだ参加してない。土曜日にあるそうなので平日もあるとたすかります。分かりません。保護者同士の交流は一度もないので今後機会があれば参加したいと思います。参加していないので、まだよくわかりません。分からないです。特にありません。家庭の事情で参加はできてませんが、定期的に開催されてます。とくになし。支援活動があるかもしれないですが、わかりません。すみません。参加できたことはありませんが、保護者会が開催されていて、保護者同士交流の場があるようです。	社内の方で検討していければと思います。
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	13	1	0	2	連絡帳や口頭で伝えるといつも迅速に対応して頂いて感謝しかないです。相談に親身にのってくれる。ラインや電話がすぐ繋がりが良いと思う。	
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13	2	0	1	情報共有が不十分かなと感じる事がありました。特にありません。	しっかり共有し、伝達できるように心がけていきたいと思っています。ご心配おかけして申し訳ありません。
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	13	0	0	3	特にありません。	
	⑲ 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	15	0	0	1	施設外では、マーク記載にしていたでいる。十分だと思えます。配慮があったから作品展示を見に行けた。写真購入の際お友達との写真まで大丈夫かと聞いてくれる。されてます。されていると思えます。ブログのお写真の顔をスタンプで隠したり配慮がなされていると思えます。大丈夫です。はい。されていると思えます。特にありません。十分に注意して頂いていると思つてます。はい。特に気になることはありません。安心してます。はい。	
非常時等の対応	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	12	0	0	4	特にありません。	
	㉑ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	1	0	4	特にありません。	
満足度	㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか	15	0	0	1	とても楽しみにしている。毎回楽しかったーと帰ってきてくれる。いつもニコニコ帰ってくるので楽しんでいるのだなと感じています。特にありません。	
	㉓ 事業所の支援に満足しているか	16	0	0	0	いつもご支援ありがとうございます。今後ともよろしく願っています。特にありません。	多くの方に満足していただけて嬉しです。ご回答ありがとうございます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日：令和 6年 3月 1日

公表：令和 6年 3月 日

事業所名 にごこご園

	チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた
						改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	0		・スペース確保のため、整理整頓を心掛けている。・活動内容や利用人数によって部屋を使い分けている。・2部屋を仕切って使用したり、開放して使用したりと用途や活動に合わせて自由に使うことができています。・少し大きな動きを順番に行うのに十分なスペースがある。部屋を分ける仕切りもあり、個別作業にも対応可能。	
	2 職員の配置数は適切である	2	1	2	・体調不良やトイレの失敗時など、複数のスタッフが必要の場合は声を掛け合いながらサポートしている。事前の打ち合わせで、子どもやスタッフの配置を予め決めておき急な変更にも対応出来るようにしている。・他事業所からの応援があることで運営が回っていることも多い。・子どもの人数によっては配置数+ヘルプ1名で安全に配慮した人員配置となっている。・法令にのっとった職員が配置されている	ADLで未達な子どもが多く、そこへの対応のところでは手が回らなくなる場面が増えているため、負担が増していると把握している。経営と安全のバランスを見ながら調整していく必要がある。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	0	2	・視覚化し自分で確認できるように、またスタッフが絵カードで示すなどしている。・ホワイトボードなど、視覚情報などの整理は今後も検討していきたい。・わかりやすく構造化できていると思う。仕切りを自分で開けていくこともない。おもちゃの出し方にルールがあり、守って遊んでいる。建物が少し高くなっているが、入り口までスロープがある。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5	0		・日々の清掃や消毒を行なっている。必要な場合は物の配置変換をしている。・毎日の掃除や定期的な物品管理を行なっている。・清潔を保っていると思います。前日利用したおもちゃをなるべく消毒をしています。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	1	1	3	・問題発生時には皆んで話し合い、次につなぐように努めている。事業所スタッフ全員で同じ方向性を持つことがとても大事だと思う。・できる範囲で打ち合わせ・振り返りを行なっている。・スタッフと一緒に振り返りを行える時間を設けるようにしています。時間の確保は、午前中から子どもが来ていることもあり、いつも課題となります。他の事業所のスタッフに手伝いに来てもらうなど、法人内で協力しています。	出来る範囲で会議が行われるよう努めている。会議の時間の確保が難しいことは課題。会議に機会を少し小分けにして、定期的な会議時間の確保に努められるようにしていきたい。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	1	0	4	・評価票だけでなく、普段のコミュニケーションから、業務改善に努めています。	今回のような評価表を毎年実施しており、それを公表、業務改善につなげている。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2	0	3		
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	1	4		未実施の認識で合っている
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	0	1	・毎月の会議後の研修では基礎的な支援方法から学べるのでとても良いと思う。・定期的な研修は受けている。・子どもたちとの関わり方の基本について、この1年じっくり研修を行ってきました。	
10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	3	0	2			
11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	1	1	3		ツールは使用しています。社員の方は個人情報の取り扱いに注意しながら、プロフィール表を参照し、良い支援につなげてほしいと思います。	

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日：令和 6年 3月 1日

公表：令和 6年 3月 日

事業所名 にごこ園

		チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な 支援の 提供	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	0	1	4	・個別支援計画は作成していますが、児童発達支援計画については今後作成していく予定です。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	3	0	2	・支援計画を確認し、それに沿った支援を行うように努めている。	個別支援計画をなるべく共有し、行ってほしいことがあるときには伝達し、検討していただいている。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0	1		
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	3	0	2	・各曜日で被らないような内容となっている。自立課題では、一つの課題を各曜日を通してしっかりと確認して行なっている。・活動に対しても固定化するべき点は固定化し、継続的な支援を行なっている。	いつも利用者が楽しめる活動を考えてくださり、本当にありがたく思っている。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	3	0	2		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	0	2	・全員で集まるのが難しい場合は個別で伝えるなど、周知徹底に努めている。・打ち合わせはできる限り行い、できない場合は誰が見てもすぐ分かるような方法で伝えられるよう努めている。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	0	1	4	・毎日必ずとまでは至っていない。・次の日になってしまふことが多い。その日中は時間の都合上不可能な為、次の日に行うよう努めている。・時間の関係で難しいこともありますが、なるべく共有できるようスタッフ間でコミュニケーションをとっています。	終業時間を守ることを大切にしており、次の日になることも多いかと思う。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0	1	・業務日誌と、個人的には毎日記録を残している。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4	0	1		
	関係機関や 保護者との 連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	2	0	3	
22		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	1	0	4		
23		（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0	0	5		
24		（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	0	5		
25		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	0	2	3	・実施の実績はありませんでした。	
26		移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	0	1	4		
27		他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	0	4	・通所支援事業所連絡会に所属し、定期的な交流や研修会に参加している。	

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日：令和 6年 3月 1日

公表：令和 6年 3月 日

事業所名 にこにこ園

	チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0	3	2		
	29 (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	0	1	4		
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	3	0	2	・必要事項は連絡帳や伝言メモで保護者へ伝えているが、共通理解が出来ているとは言えない。	日頃のコミュニケーションを大切にしていきたいと思う。
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	0	1	4	・要望に応じてお話を聞いたり、面談の場を設けられるようにしている。	設けられるようにしていますが、プログラムと言われるほどの実施には至っていないのが現状です。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	2	0	3		
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	1	1	3	・児童発達支援計画や支援プログラムの公表は今後行っていきます。	
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	2	0	3		
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	0	4	・保護者主体による会が行われた	
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	3	0	2	・体制が整えるといいなと思う。・できるだけ早急に対応している。お時間が必要なときもあります。	
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	0	2	・ホームページで行なっていると思う。・自社のブログ等でお伝えしています。	
	38 個人情報の取扱いに十分注意している	4	0	1		
	39 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	0	・ゆっくりと相手の目を見て話すように心掛けている。	
非 常 時 等 の 対 応	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	2	3		コロナ前までは行っていたが、現状難しい。
	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	2	0	3	・有事を想定した避難訓練を毎月行っている。・策定・周知はされていると思うが、発生を想定した訓練はした事がない。	
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0	0	・定期的な物資の確認毎月の避難訓練を行なっている。・毎回流動的に動けるよう、検討を行っている。	
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5	0	0		
44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	0	3		医師の指示書の提出をお願いしていく。	

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日：令和 6年 3月 1日

公表：令和 6年 3月 日

事業所名 にごっこ園

	チェック項目	はい	いいえ	どちらでもない	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容は改善目標
45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	0	1		
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	0	・定期的な研修を受けている。	
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	2	1	2		

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。